

2020 年 7 月 13 日 株式会社リクルートキャリア

『リクルートエージェント』アンケート

緊急事態宣言下の中途採用活動、64.8%が継続 宣言解除後の採用手法に変化の兆しも 88.8%が Web 面接を引き続き実施

株式会社リクルートキャリア(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:佐藤 学)は、転職支援サービス 『リクルートエージェント』を利用する企業向けにアンケートを行い、新型コロナウイルス禍での中途採用 活動の実態について、データをまとめましたのでご報告いたします。

※本文中の「緊急事態宣言」は政府が発出したものを指します。

■サマリー

- 1. 緊急事態宣言下でも、64.8%の企業が採用活動を実施 宣言解除後(6月19日~6月25日時点)では、83.8%まで回復 緊急事態宣言以降、採用活動を停止した企業は16.2%
- 2. 緊急事態宣言下に Web 面接を実施した企業は 66.6%、そのうち 28.3%は Web 面接で選考完結
- 3. 緊急事態宣言解除後も Web 面接を継続していると答えた企業は 88.8%に上り、 その理由は「世の中の状況を踏まえて、まだ対面での面接は適切ではないため」がトップ
- 1. 緊急事態宣言下でも、64.8%の企業が採用活動を実施 宣言解除後(6月19日~6月25日時点)では、83.8%まで回復 緊急事態宣言以降、採用を停止した企業は16.2%

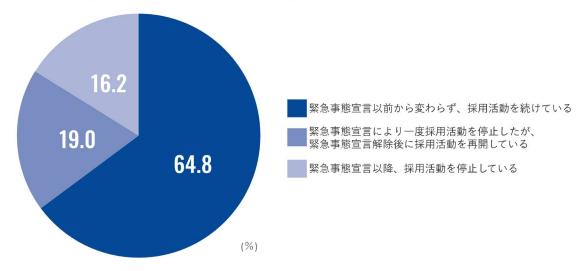
緊急事態宣言以前から採用活動を行っていた企業のうち、現在の採用活動状況の内訳を見てみる、「緊急事態宣言以前から変わらず、採用活動を続けている」64.8%、「緊急事態宣言により一度採用活動を停止したが、緊急事態宣言解除後に採用活動を再開している」19.0%、「緊急事態宣言以降、採用活動を停止している」16.2%という結果だった。緊急事態宣言解除後は83.8%の企業が採用活動を継続している。

本件に関する お問合せ先 株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ TEL: 03-3211-7117 MAIL: kouho@waku-2.com

① 現在の採用活動について

※単一回答 n=1,752

※緊急事態宣言以前から採用活動をしていなかった企業を除く



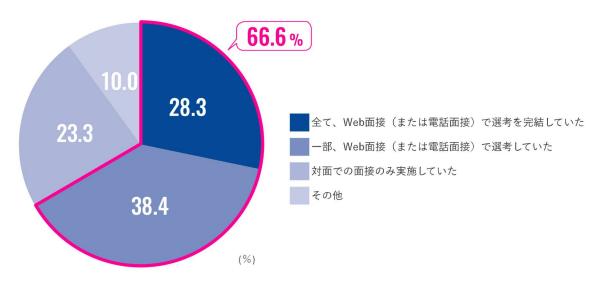
緊急事態宣言下に Web 面接を実施した企業は 66.6%、 そのうち 28.3%は Web 面接で選考完結

緊急事態宣言下に採用活動していた企業のうち、選考に Web 面接を取り入れていたのは 66.6%に上った。そのうち、Web 面接だけで内定まで出す「Web 完結型」の企業は 28.3%だった。

① 緊急事態宣言下の「面接の手法」

※単一回答 n=1,136

※「緊急事態宣言以前から変わらず、採用活動を続けている」と回答した企業





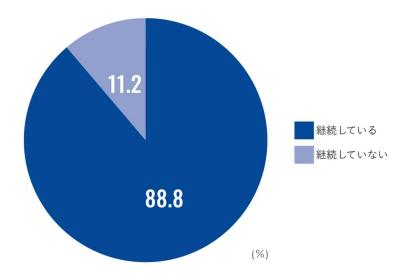
3. 緊急事態宣言解除後も Web 面接を継続していると答えた企業は 88.8%に上り、 その理由は「世の中の状況を踏まえて、まだ対面での面接は適切ではないため」がトップ

緊急事態宣言下に Web 面接を実施していた企業のうち、緊急事態宣言解除後も Web 面接を継続していると答えた企業は 88.8%に上った。

ℚ 緊急事態宣言解除後もWeb面接(または電話面接)を継続しているか

※単一回答 n=757

※緊急事態宣言下にWeb面接を実施していた企業

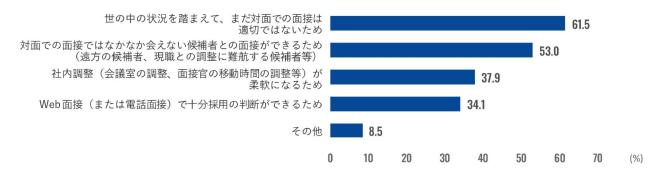


また、その理由については、「世の中の状況を踏まえて、まだ対面での面接は適切ではないため」61.5%、「対面での面接ではなかなか会えない候補者との面接ができるため(遠方の候補者、現職との調整に難航する候補者等)」53.0%、「社内調整(会議室の調整、面接官の移動時間の調整等)が柔軟になるため」37.9%の順で多かった。

Q Web面接の継続理由

※複数回答 n=672

※緊急事態宣言解除後もWeb面接を継続していると回答した企業





News Letter - 3 -

■アンケート概要

実施期間: 2020 年 6月 19日 (金) ~ 2020 年 6月 25日 (木)

対象:『リクルートエージェント』を利用している企業

回答数 : 2,013 社

調査方式:インターネット調査

※尚、「Web 面接」には音声のみの電話面接も含まれます。

■調査結果を見る際の注意点

%を表示する際に小数点第 2 位で四捨五入しているため、%の合計値や差の数値と計算値が一致しない場合があります。

